

公開イベント

絹織物再発見！見て、感じて、体験

主催：公益財団法人 衣笠繊維研究所

後援：京都新聞

<http://krf-textile.com> E-mail: kinugasa_senni1905@nifty.com



開催日時：2026年10月17日(土)～19日(月)
11:00～16:00 (入館は15:30まで)

〒603-8326京都市北区北野下白梅町29
TEL.075-461-5949 FAX.075-463-6679

開催会場：公益財団法人 衣笠繊維研究所

1. 行松啓子作品展

座繰り生糸、天然染料などを用いた染織品を展示します。

行松啓子氏プロフィール：

- ・京都工芸繊維大学大学院修士、タイ王立マハサラカム大学大学院Ph.D。
- ・1993年より国内各地で機織りの研修など行い、絹織物製作、発表を続けている。
- ・著書『タイ東北部の絹・染織・織機』（2018年 公益財団法人 衣笠繊維研究所）



2. 京都府指定無形民俗文化財 丹後藤布振興会の藤布作品展

藤布は、野山に自生する藤の花の蔓で糸を紡ぎ、この糸で織り上げた布のことである。約1300年ほど前より、生活を支えるために藤布を織り、今日までその技術を伝えてきた。万葉集にも「海人の藤衣」として描写されている。



3. 国登録有形文化財「衣笠会館」見学会

希望をされる方には17日(土)・18日(日)の1日2回、13:00～、14:00～会館の説明を行います。館内では、機織り体験、座繰り体験などができます。

(ただし、織った布、糸はお持ち帰りできません)

4. ワークショップ

絞り染めによる藍染の原理について解説しながら、ストールを染める体験をします。

日時： ①10月17日(土) 13:30～15:30

②10月18日(日) 13:30～15:30

材料費：1,000円

(染めたストールはお持ち帰りできます。)



***それぞれ6名ずつ募集。事前予約制(先着順で定員になり次第締切)となります。**

***小学3年生以下のお子様は、必ずお子様1人に大人1人が、お付き添いいただきます様にお願いします。**

***ワークショップに関するお問い合わせ、お申し込みは下記アドレスをお願いします。**

ワークショップ専用メールアドレス：kinugasabooking.2022@gmail.com

申し込みメールには、必ず参加者のお名前、〒、ご住所、電話番号を明記してください。

受付次第返信メールを送らせて頂きます。返信(受付)メールにて、受付完了と

なりますので、ご注意ください。2日以内にメールがない場合は、お手数ですが再度ご連絡下さい。

(注) ご来館の際は、公共交通機関を利用してお越しください。

